

質の高い教育をみんなに

長野県上田染谷丘高校 1年 2組 氏名石塚 歩莉

この課題に関わるSDGsの番号



”だれもが公平に、良い教育を受けれるように、
また一生に渡って学習できる機会を広めよう”

テーマ設定の理由

日本では、質の高い教育がされているが、社会の授業のときに世の中には、家庭的な事情などで学校にいけない子どもたちもいるということが聞いたことがあり、世界ではどのような取り組みがされているか気になったから。

現状



サハラ以南のアフリカ地域、西アジア地域、南アメリカ地域では、**5人に1人**が小学校に通えていない。

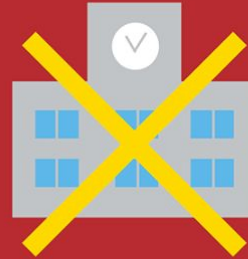
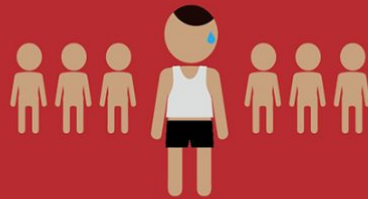
世界の15歳以上のうち**7.6**億人が読み書きできない



世界の15歳以上のうち**7.6**億人が
読み書きできない

初等教育就学年齢の子供の**9%**が学校に通っていない

5,900万人



初等教育就学年齢の子供の9%が
学校に通っていない

課題

- ・女子への教育の浸透の低さ
- ・家計を助けなければいけない
- ・戦争が原因で教育を受けられない
- ・学校で教えられる先生がいない
- ・識字率の低さ
- ・新型コロナウイルスパンデミックによる教育面の不平等の拡大

解決策

①子供のこと、障害や男女の差を考えて、学校の施設を作ったり、なおしたり、すべての人に安全で暴力のない、だれも取り残されないような学習のための環境を届ける。

- ②2030年までに、開発途上国、特に開発が遅れてる国や島国で学校の研修のための国際協力などを通じて、知識や経験のある先生の数进行たくさん増やす



10代からの提言

一人でも多くの子供が学校に通えるために、**家庭的支援**やコロナによるオンラインでも授業が受けられるような**情報技術の発展**などをすすめていきたい。そして、今、私達が学校に通えていることは**当たり前じゃない**、学校に自由にのびのびと通えていない子供もいるということをもっと多くの人に知ってもらえるといいと思った。

感想

すべての子供に教育を提供するのは難しいことであるが、2030年までに多くの国が質の高い教育を実現できるといいとおもった。私達日本人は、**義務教育**のおかげでほぼ全員が学校に行って勉強することができていますが、それがとてもありがたいことだったことに感謝しなければいけないとおもった。